

■第16回日本リーグ前期成績('91年10月26日～12月1日)

【1部男子】	湧永	日新	大同	本田	大崎	中村	三陽	三景	勝 数	分 数	敗 数	勝 点	総 得 点	総 失 点	順 位
湧永製薬	●25	●22	●22	○24	○30	○26	○36		4	0	3	8	185	176	9
日新製鋼	○29	●19	○17	△26	○22	○28	○28		5	1	1	11	188	150	2
大同特殊鋼	○29	○24	●21	○29	○32	○26	○29		6	0	1	12	199	155	1
本田技研鈴鹿	○24	●15	○22	●19	○24	○29	○31		5	0	2	10	164	148	3
大崎電気	●22	△26	●26	○22	○25	○29	○25		4	1	2	9	175	157	4
中村荷役運輸	●28	●20	●24	●20	●20	●19	○31		1	0	6	2	162	179	-17
三陽商会	●24	●22	●24	●22	●19	○29	○31		2	0	5	4	171	173	-2
三景	●20	●18	●18	●24	●20	●17	●16		0	0	7	0	133	211	-78

【1部女子】	大崎	大和	オムロン	北国	シャトレ	日立	勝 数	分 数	敗 数	勝 点	総 得 点	総 失 点	順 位
大崎電気	○35	○20	●27	○21	○32		4	0	1	8	135	104	1
大和銀行	●21	●12	△25	●13	○26		1	1	3	3	97	138	-39
オムロン	●15	○26	○30	△24	○28		3	1	1	7	123	91	2
北国銀行	○28	△25	●16	○19	○28		3	1	1	7	116	116	0
シャトレレーゼ	●17	○28	△24	●13	○22		2	1	2	5	104	98	4
日立栃木	●23	●22	●19	●21	●21		0	0	5	0	106	136	-30

【2部男子】	トヨタ	本田	電装	竹芝	大ガス	トヨタ	豊田	日鉄	勝 数	分 数	敗 数	勝 点	総 得 点	総 失 点	順 位
トヨタ自動車	△24	○33	○35	○26	○29	○31	○34		6	1	0	13	212	160	1
本田技研熊本	△24	●24	△21	○28	○33	○28	○40		4	2	1	10	198	147	2
日本電装	●22	○28	○28	○28	●20	○22	○34		5	0	2	10	182	164	3
竹芝精巧	●25	△21	●26	○31	●21	●23	●25		1	1	5	3	172	188	-16
大阪ガス	●24	●17	●20	●28	●21	○25	○33		2	0	5	4	168	181	-13
トヨタ車体	●22	●21	○22	○25	○31	○25	○29		5	0	2	10	175	168	7
豊田自動織機	●21	●17	●21	○24	●20	●21	●25		1	0	6	2	149	182	-33
日鉄建材工業	●22	●19	●18	○27	●17	●23	○28		2	0	5	4	154	220	-66

【2部女子】	ブラザー	ジャスコ	ソニー	JUKI	ムネカタ	勝 数	分 数	敗 数	勝 点	総 得 点	総 失 点	順 位
ブラザー工業	●16	●12	○24	○22		2	0	2	4	74	72	2
ジャスコ	○29	○37	○25	○34		4	0	0	8	125	59	66
ソニー国分	○14	●22	○17	○30		3	0	1	4	83	77	6
JUKI	●16	●7	●13	○19		1	0	3	2	55	81	-26
ムネカタ	●13	●14	●15	●15		0	0	4	0	57	165	-48

第16回日本リーグ前期

大同が首位で折り返す(男子1部)
大崎、連覇に向けて一歩リード(女子1部)



Mind & Technology

JUKIは、衣文化を創造します。

JUKI

JUKI 株式会社 〒182 東京都調布市国領町8-2-1 電話：(03)3480-1111(代)

工業用ミシン ■ アパレルシステム機器 ■ 皮革厚物機器 ■ 家庭用ミシン ■ 家電製品 ■ 家庭用品 ■ 電子産業装置 ■ 電子機器

男子1部

◆第1週第1日(10月26日)

岩手県営体育館

三陽商会 29 17-8 中村荷役 12-11 19 運 輸

〔戦評〕中村荷役・田口の豪快なロングシュートでスタート。三陽も浜田のロング、小河原のポストと多彩なプレーで着々と加点、守

つては三陽GK高橋が無駄のないキーピングで攻撃力豊かな中村荷役を前半8点に抑え、速攻なども成功、9点差として折り返す。

後半、三陽はゆとりを持って終始、一方、中村荷役は八尾に速攻、サイドなどに光るものがあつたが、大差を縮めることができなかった。

得点 0 0 6 3 1 5 0 1 3 0 0 0 役井上 宮尾 島本 中原 中 石井 田 雨八元 高 田栗 田

G K F P 審 池 大河原

〔戦評〕開始14秒、日新・堀田がいきなり先制。その後も力強い攻撃を見せて15-9と大きくリード。

日新製鋼 26 11-9 26 大崎電気

〔戦評〕開始14秒、日新・堀田がいきなり先制。その後も力強い攻撃を見せて15-9と大きくリード。

後半に入り、大崎はサイド攻撃、土屋の速攻などで連取、13分過ぎには20-19と逆転。そのまま大崎が逃げ切るかと思われたが、日新

が驚異的な粘りを見せ、残り6秒大崎・土屋のシュートをGK宇田川が止め、坂口へボールをつないで残り1秒に26-26の同点シュートを決めて引き分ける。

得点 0 0 1 0 1 6 6 4 0 2 6 0 崎 辺内 橋田 田藤 住斐 田内 屋下

〔大崎〕大崎・土屋のシュートをGK宇田川が止め、坂口へボールをつないで残り1秒に26-26の同点シュートを決めて引き分ける。

G K F P 審 小 友 藤

◆第1週第2日(10月27日) 青森県民体育館

本田技研 22 13-9 21 大 特殊鋼 同

〔戦評〕開始43秒、本田の藤井が先制したが、すぐに大同が追いついて逆転、14分には7-4とする。しかし、本田もじりじりと追い上げ、10-9と大同の1点リードで前半を終る。

後半に入っても大同が先行する展開だったが、中盤、大同の得点が止まり、14分過ぎにも16-15

と本田が逆転に成功。以後一進一退が続いたが、残り3分を切って大同が再び21-20と逆転する。しかし、本田は残り1分40秒に同点、そして残り30秒に田口が決めて再逆転、大接戦に終止符を打った。

と本田が逆転に成功。以後一進一退が続いたが、残り3分を切って大同が再び21-20と逆転する。しかし、本田は残り1分40秒に同点、そして残り30秒に田口が決めて再逆転、大接戦に終止符を打った。

得点 0 0 0 6 2 0 4 0 7 1 1 0 吉 勾村 生 取岡 藤 萬村 同 林 烟 盧 多

G K F P 審 岡 本 水

◆第1週第2日(10月27日) 三郷市総合体育館

湧永製薬 36 17-19 20 三 景

〔戦評〕立ち上がり、湧永・玉村の連続得点で4-1とリード、しかし三景も平均身長で7cm近くも差がある体格のハンデをスピードのあるバスワークと走りでの反撃、8-8、9-9と互角の攻防。しかし、前半残り10分を切ってから三景の速い動きに慣れた湧永ディフェンスが連続速攻で波に乗り、一気に7連続得点と引き離し、前半19-11で終了。

後半、出だしから湧永3連続得点のスタート。三景も何とか高橋・斉藤らの得点で返すも単発で、ぶ厚い湧永のディフェンスの壁を攻

め切れず、苦しいシュートやミスから速攻で失点、勝機をつくれな

め切れず、苦しいシュートやミスから速攻で失点、勝機をつくれな

得点 0 0 4 3 2 4 0 0 0 2 2 3 村井 藤橋 井田 山藤 橋野 藤生

G K F P 審 宮 沢 屋

◆第2週第1日(11月2日) 四日市市体育館

日新製鋼 17 13-4 15 本田技研 13-6 15 鈴 鹿

〔戦評〕両チームともシュートミスが多く、15分で3-3のロースコア。その後本田が6点連取しGK橋本の好守もあって前半を9-4とリードする。

後半に入り、本田が日新の積極的ディフェンスを攻めあぐむ間に日新が6点を連取して一気に10-

10の同点に追いつく。本田もよく踏んばって15分には13-10とリードを奪ったが守り切れず、日新は相手のミスをついて逆速攻などで6点連取して逆転、本田の追撃をふり切って勝利を収めた。

◆第2週第2日(11月3日) 湯沢高校体育館

大同 26 13-11 24 三陽商会

〔戦評〕立ち上がりから両チームスロースタートの展開で、一進一退の攻防でベースをつかみきれないまま終盤まで進むが、大同がやや一歩リードの形で前半を終了。

後半立ち上がり、三陽にゲットされ13-12となるもすかさず大同が3点連取し、一気に主導権を握った。じりじりと加点する大同に

対し必死に食い下がる三陽は、20分に23-20と3点差に詰め寄ったが、大同が末岡の3点連続ゲットでふり切った。28分に大同が2人の退場者を出し、その間に3点連取し2点差としたが及ばなかった。

得点 0 0 0 0 4 4 3 4 0 2 6 0 1 藤 原 橋川 島 原 坪 辺 藤田 中 藤井

G K F P 審 小 友 藤

〔大同〕大同・酒高朝・烟・盧・取岡・藤・萬村・多

得点 0 0 1 2 1 1 7 0 11 2 0 1 1

湧永製薬 24
12 12
10 12
22 大崎電気

〔戦評〕前半、両チームとも力対力して互角の展開で終始。終盤、大崎のペースになりかけたところをブレイキングマネージャーの井藤にGKが替わり、ファインプレーの連続で流れを変えて踏みとどまり12-12とした。

後半立ち上がりPTを得て一歩抜け出してから湧永のペースとなり、大崎が必死に追いがる展開となったが、じりじりと点差を広げた湧永が、終盤大崎の猛追をふり切り、辛くも逃げ切った。

得000134104045
〔大崎〕内橋田藤住斐田内崎屋下
〔湧永〕大武首魚甲菅山柏土宮

得0064430071003000
〔湧永〕井多酒玉堀新長荷鎌奥松田

G K
F P
〔審・岡本〕
〔水〕

永藤田巻村田井沢取塚田本中
〔湧永〕井多酒玉堀新長荷鎌奥松田
得0064430071003000

◆第2週第2日(11月3日)

東根市体育館

中村荷役 31
輸 14 17
10 7
17 三 景

〔戦評〕中村荷役が持ち前のロング、セット、サイドとよく出し、着々と得点を重ねる。序盤は三景も互角の展開を見せたが、中盤から全く攻めあぐみ、じりじりと引き離され、17-7と前半で大差が

ついた。
後半に入っても中村ペースで始まり、10分には25-10と差は広がる。三景も終盤懸命に反撃を見せたが、得点差が大きく如何ともしがたかった。

得005012101223
〔大崎〕村井藤橋井田山原橋野藤士
〔三景〕石齊高金清小木高小近福

得0044720581000
〔大崎〕井上口 宮尾島木 中原中
〔三景〕石井田 雨八元高 田栗田

G K
F P
〔審・仲田〕
〔村〕

得0044720581000
〔大崎〕井上口 宮尾島木 中原中
〔三景〕石井田 雨八元高 田栗田

◆第3週第1日(11月9日)

岐阜県民体育館

大 同 29
特殊鋼 16 13
13 13
26 大崎電気

〔戦評〕大同・佐藤のサイドシュートで始まった試合は、魚住のパワフルなロングを柱に攻める大崎と盧を中心を組み立てる大同の息づまる攻防で一進一退のまま前半を終了。後半も同様の展開であったが、8分過ぎ、大同・高村をはじめ3連続速攻で21-17と4点差をつけペースをつかんだ。大崎も宮下の速攻などで1点差まで迫るが、大同に先手先手をとられ追いつけない。20分過ぎ、大崎はミスでボールを失い、再び3点差をつけられ大同に逃げ切られた。

得000908340011
〔大崎〕内田藤田住斐田内崎屋下
〔湧永〕大武首中魚甲菅山柏土宮

得0062080193000
〔大崎〕吉村生 取 岡藤萬村
〔湧永〕林 畑 盧 林 多

得00062080193000
〔大崎〕吉村生 取 岡藤萬村
〔湧永〕林 畑 盧 林 多

G K
F P
〔審・細沢〕
〔水〕

得00062080193000
〔大崎〕吉村生 取 岡藤萬村
〔湧永〕林 畑 盧 林 多

◆第3週第2日(11月10日)

東海市体育館

大 同 29
特殊鋼 13 16
10 8
18 三 景

〔戦評〕前半、大同は盧、林を中心とした力強いコンビネーションから得点を重ねリードを広げた。三景も大同のミスをつき速攻で返すが、追いつめるまでには至らない。前半は16-8と大同が8点をリードして終了した。

得000535100211
〔大崎〕村井藤橋井田山原橋野藤士
〔三景〕中石齊高金清小木高小近福

得000535100211
〔大崎〕村井藤橋井田山原橋野藤士
〔三景〕中石齊高金清小木高小近福

得000535100211
〔大崎〕村井藤橋井田山原橋野藤士
〔三景〕中石齊高金清小木高小近福

立木のロングなどでペースを握り逃げ切った。

◆第3週第2日(11月10日)

東海市体育館

大 同 29
特殊鋼 13 16
10 8
18 三 景

〔戦評〕前半、大同は盧、林を中心とした力強いコンビネーションから得点を重ねリードを広げた。三景も大同のミスをつき速攻で返すが、追いつめるまでには至らない。前半は16-8と大同が8点をリードして終了した。

後半、三景は出だし韓国コンビのロングを防ぎながら逆速攻で得点をする。中盤、高村のポストをからめながら大同の攻撃は、盧、林のロングも冴え、大勢が決した。後半に入ってから、ようやく三景・高橋、金井のステップシュートやポストシュートが決まり出し、三景の反撃で会場も大いに盛り上がったが、大同GK秋吉の好守からの速攻、末岡のポストなどで突き放した。

得000535100211
〔大崎〕村井藤橋井田山原橋野藤士
〔三景〕中石齊高金清小木高小近福

得000535100211
〔大崎〕村井藤橋井田山原橋野藤士
〔三景〕中石齊高金清小木高小近福

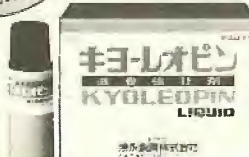
得000535100211
〔大崎〕村井藤橋井田山原橋野藤士
〔三景〕中石齊高金清小木高小近福

得000535100211
〔大崎〕村井藤橋井田山原橋野藤士
〔三景〕中石齊高金清小木高小近福

得000535100211
〔大崎〕村井藤橋井田山原橋野藤士
〔三景〕中石齊高金清小木高小近福

ねばりは頑張り 気力は体力

医薬品



キョーレオピン

医薬品



レオピン

効能・効果

- 滋養強壮 ●虚弱体質
- 肉体疲労・病後の体力低下・胃腸障害・栄養障害
- 発熱性消耗性疾患・妊娠授乳期などの場合の栄養補給



湧永製薬株式会社

●札幌 011(747)2166 ●東京 03(3293)3351 ●名古屋 052(971)5901
●大阪 06(458)8901 ●広島 082(264)4116 ●福岡 092(481)7382

◆第3週第3日(11月11日)
東京体育館

湧永製薬 30 13 17 15 28 中村荷役 運輸

〔戦評〕中村は両宮の速攻で先行し、呉の活躍で14分まで7-7と善戦していたが、田口の退場の間にリードを許す。その後も一進一退を続け、前半17-15と湧永リードで終了。後半に入っても展開は変わらず湧永は河原、河原、長沢と3回の退場を出したにもかかわらず守り強いところを見せる。逆に中村・両宮退場の間にポスト荷川取が2点を連取し、20分で26-22と湧永はリードを広げた。中村も呉、八尾、両宮のシュートで追いつけるが、湧永・酒巻のミドルシュートで30-28と逃げ切られた。

〔戦評〕前半立ち上がりから両チームとも個人技で得点を重ね、好ゲームを展開、11-11の同点で前半大崎の強いディフェンスを破れず大崎が逃げ切った。

G K F P 審・島田 田田

〔戦評〕三陽はオープンスペースに走り込むポストに合わせボールを通し、そこから出るパスに合わせシュートをねらう攻めに飯島、田中らからませた得点。一方大崎は、魚住、首藤、宮下の外側からのシュートに菅田のポストを効果的に使い、さらにサイドブレイヤーのテクニカルなシュートをお

◆第3週第4日(11月12日)
東京体育館

本田技研 31 13 18 10 24 三景

〔戦評〕序盤より三景は斉藤を中

心にパスをつなげるが、本田のセクターディフェンスのラインの高さと寄せの早さに苦しめられ、ふり切ったシュートが打ち切れない。そのボールを本田が着実に速攻に結びつけ、セットオフエンスも山村らが前半早々より加點し、本田の8点リードで折り返した。

後半に入り、三景のフットワークを生かしたフォロディフェンスが効果を出し始め、速攻を連続させて追いつけた。しかし、本田も田口を中心とした多彩なセットプレーで得点し、結局31-24で本田が快勝した。

〔三景〕村井橋井田山原橋野藤士 得008421002043 中石高金清小水高小吉近福

G K F P 審・兼田 口田

〔本田〕木本羽木村藤塚口松村西根 得004232206822

大崎電気 29 13 16 10 19 三陽商会

〔戦評〕三陽はオープンスペースに走り込むポストに合わせボールを通し、そこから出るパスに合わせシュートをねらう攻めに飯島、田中らからませた得点。一方大崎は、魚住、首藤、宮下の外側からのシュートに菅田のポストを効果的に使い、さらにサイドブレイヤーのテクニカルなシュートをお

りませた両チームの特色のある攻めの応酬の結果、前半は大崎が競り勝ち、16-10で終了した。

後半に入り、立ち上がり早々大崎GK渡辺が好守を連続させ、勢いに乗った大崎が一気に加點し、開始後10分で22-11とし、試合を決めた。その後両チームそれぞれ得点を重ねたが、GKを含めたディフェンス力の安定感のあった大崎の速攻が三陽を上回り29-19で終了した。

〔三陽〕川橋川島原坪辺藤田中藤井 得000531302500 宇高浜飯小大渡佐浜田近湯

G K F P 審・浜田 田田

〔大崎〕辺内橋藤田住斐田内崎屋下 得00033080320085 渡矢大首中魚甲菅山柏土宮

◆第4週第1日(11月16日)
三好公園総合体育館

大崎同 29 13 16 13 22 湧永製薬

〔戦評〕試合開始直後、大同・佐藤のサイドシュートが決まり、2分後には大同の速攻が決まって大同ペースかと思われたが、湧永も河川取のロングシュート、玉村のPTを決め追いつけた。大同は盧を中心としたパス回しから盧のロングシュート、林のロングシュートで得点を重ね、湧永は玉村

のロングシュートで得点、一進一退の展開となった。20分過ぎに大同・末岡の速攻が連続して決まり前半を3点差とした。

後半も前半と同じく一進一退の展開であったが、大同・高村の速攻、ポストシュートが連続して決まり湧永を突き放した。

〔湧永〕藤田巻原村田井沢取塚田中 得0041820141110 井多酒河玉堀新長荷鎌奥田

G K F P 審・日合 比

〔大同〕吉村生 取 岡藤萬村 得00622040386000 秋高朝名末佐阿宇

◆第4週第2日(11月17日)
緑ヶ丘体育館

日新製鋼 22 11 11 11 20 中村荷役 輪

〔戦評〕前半立ち上がりから両チームとも個人技で得点を重ね、好ゲームを展開、11-11の同点で前半大崎の強いディフェンスを破れず大崎が逃げ切った。

〔戦評〕試合開始直後、大同・佐藤のサイドシュートが決まり、2分後には大同の速攻が決まって大同ペースかと思われたが、湧永も河川取のロングシュート、玉村のPTを決め追いつけた。大同は盧を中心としたパス回しから盧のロングシュート、林のロングシュートで得点を重ね、湧永は玉村

G K F P 審・市瀬 上小沢

〔新日〕原田田山木斐 林 田口中内 得00463200233 日録宇堀武西高甲池坂野源

半を終了する。後半開始後、中村が4点をたて続けに取るが、日新も逆に4点を連取して追いつき白熱したゲーム展開となる。残り2分に日新が20-20の同点に追いつき、30秒を切ったから2点を連取して突き放した。

◆第4週第2日(11月17日)
福井県立体育館

大崎電気 25 14 11 9 20 三景

〔戦評〕前半、大崎の高いディフェンスにもかかわらず1点を争う好ゲーム。中盤以降、エース首藤のシュートで大崎が引き離しかかるが、三景もよく食らいついていき、2点差で前半を終了。

後半、退場者の続出する激しい試合となるが、力に勝る大崎がじわじわと点差を広げ引き離しかかる。三景も追いつき体勢に入るも大崎の強いディフェンスを破れず大崎が逃げ切った。

〔三景〕村井橋井田山原橋野藤士 得003443004011 中石高金清小水高小吉近福

G K F P 審・阿部野 羅

〔大崎〕辺内橋田藤住斐田内崎屋 得000017633302 渡矢大珍武首魚甲菅山柏土

G K F P 審・阿部野 羅

〔新日〕原田田山木斐 林 田口中内 得00463200233 日録宇堀武西高甲池坂野源

◆第4週第2日 (11月17日)
岡崎市体育館

本田技研 13-9
鈴鹿 16-13
22 三陽商会

〔戦評〕本田・橋本、三陽・高橋の両GKのキープ合戦となったが、本田・平松のサイドシュート、立本のミドルシュートなどでリードを広げ、対する三陽は小河原のポストシュート、飯島のカットインシュートなどで応戦し、13-9と本田がリードして前半を終えた。

後半に入り、左右への速いパス回しから山村、大塚のサイドシュートで得点を重ねる本田。三陽も濱田のロングシュートなどを軸にして展開するが及ばなかった。

得点 0 0 3 5 4 0 3 0 3 3 0 1
陽川 橋川 嶋原 坪田 藤田 中藤 井
〔三陽〕宇高 濱飯 小大 渡佐 濱田 近湯

G K F P 審・中野 原

〔本田〕木本 羽井 木村 藤塚 口松 村西
得点 0 0 3 3 4 0 4 1 0 7 7 0
〔高橋〕丹藤 立福 内大 田平 山香

◆第5週第1日 (11月23日)
金沢市総合体育館

湧永製薬 26
12-14
14-10
24 三陽商会

〔戦評〕前半立ち上がりで3連続得点と突き放しにかかる湧永を三

陽GK高橋の好守から、乗ったプレーで得点をあげ、前半を3点差で食い止めた。

後半も三陽のペースは続き、6分には15-14と逆転。しかし、湧永も酒巻から荷川取へのポストパスや早いパス回しからシュートを重ね、一進一退のゲームが続いた。結果は26-24で湧永が逃げ切ったが、湧永にとっては玉村の欠場が響き、展開力に乏しいゲームであった。

得点 0 0 1 1 3 2 2 7 0 3 6 0 0
陽川 橋川 嶋原 坪田 藤田 中藤 井
〔三陽〕宇高 濱飯 小大 渡佐 濱田 近湯

G K F P 審・阿部羅 浜野

〔湧永〕藤田 巻原 田井 沢取 塚田 本中
得点 0 0 4 6 4 1 1 4 4 1 1 0
〔井多〕酒河 堀新 長荷 鎌奥 松田

日新製鋼 28
13-15
10-8
18 三景

〔戦評〕日新の高さに対して三景の小わざがどこまで通ずるかとい

得点 0 0 3 8 0 2 0 0 0 0 1 4
景村 井橋 井田 山原 橋野 藤士
〔三景〕中石 高金 清小 木高 小吉 近福

G K F P 審・小中 坪山

〔新原〕川田 田山 斐田 口葉 中内
得点 0 0 5 3 2 1 1 4 2 1 2 5 3
〔日新〕篠田 堀武 西甲 林池 坂千 野源

うことにゲームのポイントはおかれていたが、日新・野中のジャンプシュートなど高さを生かしたプレーなどで圧倒した。技巧には光るものを見せた三景であったが及ばなかった。

◆第5週第1日 (11月23日)
福島体育館

大崎電気 22
7-15
9-10
19 本田技研
鈴鹿

〔戦評〕前半、2分過ぎにようやく本田・平松が先制する。しかしすぐに大崎・首藤が決めると中盤大崎がじりじりと引き離しにかかる。本田も内藤、平松ががんばるが、15-10と大崎が5点をリードして前半を終わる。

後半に入り、本田は大崎ディフェンスを攻めめぐみ、実に立ち上がり13分間無得点。その間18-10とリードを広げられゲームの大勢は決した。中盤から本田も反撃を見せて追い上げたが及ばず、22-19で終わった。

得点 0 0 2 0 1 0 5 0 0 1 6 4
〔本田〕木本 羽井 木村 藤塚 基口 松村
〔高橋〕丹藤 立福 内大 梅田 平山

G K F P 審・高野 島

〔大崎〕辺内 橋田 藤住 斐田 内崎 屋下
得点 0 0 0 0 3 1 0 1 4 2 1 0 0 1
〔渡矢〕大武 首魚 甲菅 山柏 土宮

◆第5週第2日 (11月24日)
高岡市民体育館

三陽商会 31
13-18
18-8
16 三景

〔戦評〕開始早々、三陽は飯島の豪快なミドル2連発と速攻などで3分には3-0とリード。その後も田中らの速攻などで加点、守っては地元GK高橋の好守も手伝ってペースをつかむ。一方三景は、金井らの巧みにディフェンスをかわすフエイントからの攻撃で追いつけるが、濱田をトップにおいて三陽の1・5ディフェンスを攻めめぐみ、前半を18-8で折り返す。

後半に入り、三景は飯島のサイドシュートが決まりだして反撃にでるが、三陽はこの日12得点と大活躍の飯島、さらに田中が続き快勝した。

得点 0 0 3 3 1 1 0 0 2 0 2 4
〔三陽〕村井 橋井 田山 原橋 野藤 士
〔三景〕中石 高金 清小 木高 小吉 近福

G K F P 審・小中 坪山

〔三陽〕原橋 川嶋 原坪 田中 中藤 井
得点 0 0 0 0 1 2 1 3 3 3 4 7 1 0 0
〔高橋〕丹藤 立福 内大 梅田 平山

日新製鋼 29
16-13
13-12
25 湧永製薬

〔戦評〕湧永・酒巻のミドルで始まった試合は、スタートから湧永が有利に試合を進めたように見ら

新しい時代を作ってゆくのは、
新しいひらめき。
そして、ひらめきを実現してくれる
素材が求められます。
常に新しい技術で新しい夢をかなえる
素材をお届けしてきた日新製鋼。
これからも時代に応える
新しい素材をみつめてゆきます。



明日の素材をみつめる

日新製鋼

東京都千代田区丸の内3-4-1
(新国際ビル) 電話3-3126-5511 〒100



れた。しかし、日新も宇田川の好キープから甲斐のサイドシュート、坂口のロングシュートなどの活躍によって一進一退の攻防を広げる。前半25分まで13-9と日新が有利に進めたが、湧永・奥田の速攻、カットインなどで3連取して1点差まで追いつける。

得004530233500
湧永 藤田 卷原 田井 沢取 塚田 本中
【井多 酒河 堀新 長荷 鎌奥 松田】

G K F P 審・阿部 濱野

得005520340307
新原 田出 田山 木斐 林 田口中内
【日藤 宇堀 武西 高甲 池坂 野源】

29 (5) P T (3) 25

後半、湧永の痛い退場から日新が確実にシュートを決め、10分過ぎには19-14とした。湧永も加点はするが、いつもの波状攻撃もこの日はあまり出せず、セットで失点すると乗り切れないという弱点をさらけ出した格好となった。

◆第5週第2日(11月24日)

都城市体育文化センター体育館

大 同 32 13-12 24 中村 荷役
特殊 鋼 19-12 運 輸

〔戦評〕前半立ち上がりから大同ディフェンス陣のスキをぬって中村はロング、速攻、カットインと決めて一気に11-6とリードした。20分過ぎからやとと固さのとれた大同は、林を中心にディフェンス

のコンビ、動きが良くなり立ち直って残り10分間8連続得点で逆転して前半終了。

後半も大同は4点差とリードを広げ、中村は呉のロングシュートで対抗するが、今ひとつ前半のような攻撃のからみが見られずじまい。一方の大同は盧、林のロングやアシストブレ、高村のポストシュートで突き放し、勝負を決めた。

得000632600700
役井 上口 宮尾 島木 戸原 中
【荷石 井田 雨八 元高 岩栗 田】

G K F P 審・松村 村

P T (3) 24

得00620042774000
同吉 村生 取 岡藤 萬村
【大秋 林 高朝 畑 盧 林 末佐 阿宇】

32 (4) P T

◆第6週第1日(11月30日)

徳山市体育館

日新製鋼 28 11-11 22 三陽商会

〔戦評〕先取点は日新・武田があげた。その後、坂口の高打点シュート、三陽は飯島のミドル、速攻、

田、田中で加点、日新は三陽の守りに攻めあぐみ、ミスも出て20分まで9-5と三陽がリード。その後、日新は西山のPT、野中のミドル、坂口のロングなどで25分に同点、さらにGK宇田川の好守から

ら源内が速攻を決め一気に逆転。三陽は日新ディフェンスに攻めのペースを崩されながらもGK高橋の好守で前半を11-11の同点で折り返した。

後半は、日新・源内のサイドからのループでリードするが、三陽も武田が退場したスキに田中のシュートが決まり12-12。しかし、日新は甲斐のサイド、堀田のPT、野中の速攻で3点をリード。その後互いに点を取り合つての一進一退が続いたが、日新が少しずつリードを広げ、28-22で逃げ切った。

得0006000514600
陽川 橋川 嶋原 坪辺 藤田 中藤 井
【三宇 高濱 飯小 大渡 佐濱 田近 湯】

22 (2) P T

G K F P 審・岡山 根

得0042504302226
新日 谷田 川田 田山 木斐 林 田口中内
【日宇 堀武 西高 甲 池坂 野源】

28 (3) P T

◆第6週第2日(12月1日)

日新製鋼具体育館

大 同 24 11-8 19 日新製鋼
特殊 鋼 13-11

〔戦評〕まず日新のスローオフで攻めたが、大同の高いディフェンスに手こずり、大同は日新GK宇田川の好守により10分で2-1。大同は守って速攻のパターンで2点連取。日新も宇田川の好守からの攻撃で得点、お互いディフェン

スにチームカラーを出していたが、25分、日新のミスプレーから連続3失点して11-8と大同の3ポイントで前半終了。

後半、いきなり日新・西山のPTが決まり2点差としたが、日新ディフェンスが荒くなり10分には5点差がついた。以後、大同・林のミドルが要所で決まり、日新はセットオフエンスで西山のロングシュートで対抗するも差は縮まらず、24-19でタイムアップ。

得001230311215
新原 川田 田山 木斐 村口中内
【日藤 宇堀 武西 高甲 林 木坂 野源】

19 (3) P T

G K F P 審・武智 原

得00220071852200
同吉 村生 取 岡藤 萬村
【大秋 林 高朝 畑 盧 林 末佐 阿宇】

24 (2) P T

◆第6週第2日(12月1日)

香川町総合体育館

本田技研 24 11-12 22 湧永製薬
鈴 鹿 13-10

〔戦評〕開始から山村のサイドシュートなどで得点を重ねた本田のペースで始まった。対する湧永は速攻、カットイン、ブライインドシュートなど多彩な攻めで得点し追い上げた。20分過ぎに2本のボールカットからの速攻を決めた湧永が逆転し、その後両チーム点を取り合つて12-11と湧永の1ポイント

後半は互いに得点が伸びず、結局同点のまま試合終了。

◆第2週第1日 (11月2日)
四日市市体育館

オムロン 30
17 13
7 9
16 北国銀行

〔戦評〕長身グデリエを中心に固い守りで北国のロングシュートを阻み、攻撃でもグデリエの連続ロングでオムロンが先行するが、北国もGKの好守から速攻につなげ谷本の3連続得点で同点とする。中盤になり接戦が続いたが、オムロンのサイド攻撃が決まり、4ポイントリードして前半を終了する。

後半に入ってもオムロンの完璧な守りで得点を許さず、相手ミスを誘い逆速攻につなげ4連続得点で8ポイントリードし勝負を決めた。

得001021511410
〔北国〕戸沢田野川下本 森 田井
〔木古上矢西松谷 北 松坂

G K F P 審・板倉 本倉
P T (2) 16

〔大和〕島下村山津田嘉本藤村エヤ
〔オム〕川城西中武古比橋齊石グデリ
得0054418014430

◆第2週第2日 (11月3日)
湯沢高校体育館

大崎電気 32
14 18
12 11
23 日立栃木

〔戦評〕開始30秒、金のポストで

先制した大崎ではあったが、日立の堅いディフェンスに攻めあぐみ、中盤まで一進一退をくり返したが、金の巧みなパスワークで突破口を開き、梅村らのシュートで5点連続し主導権を握った。後半に入

て日立はじりじりと追い上げ、18分には4点差まで追い上げゲームを盛り上げたが、大崎・金、尹の韓国コンビの活躍で逃げ切った。

得001623430211
〔立津〕本鶴井田塚苗来田 柏田
〔日梅坂吉新柳飯尾市岡 小貴

G K F P 審・中野 島
P T (2) 23

〔大崎〕雲片井川原口富田 谷井
〔大和〕南宗藤前梅江鷺野 金尹法 伝酒
得00157100081000

◆第2週第2日 (11月3日)
東根市体育館

シャット
レーゼ 28
15 13
8 5
13 大和銀行

〔戦評〕2分過ぎにシャットレーゼ・山岸が先制、以後、小松、山岸、小林とシャットレーゼが着々と加

点。20分過ぎには9-1と大きくリードを奪う。前半終了近くまで大和も反撃するが、点差を縮めるま

ではに至らず、13-5で前半を終える。後半に入ってもシャットレーゼのペースは変わらず、着々とリードを広げ、28-13の大差で勝利を握った。

得000203112112
〔和〕田田川池藤野田吉口尾田口
〔大崎〕上瀬小伊日松又西山竹木

G K F P 審・江小笠原 成
P T (1) 13

〔木山〕松方岸沢沢林寺田俣田
〔シャット〕鈴村小生山松野小野小鶴
得0052131110302

◆第3週第1日 (11月9日)
岐阜県民体育館

シャット
レーゼ 24
12 12
11 13
24 オムロン

〔戦評〕立ち上がりオムロンは中山のサイドシュート、比嘉の速攻グデリエのロングシュートで着実に得点を重ね、前半6分までに6-0とリードする。その後、シャットレーゼの松沢、山岸のシュートを軸に得点を重ねる。25分には同点とした。しかし、28分過ぎのオムロン・グデリエのロングシュートにより1ポイントリードし前半を終

る。後半はシャットレーゼ・生方の得0055460013000
〔木山〕松方岸沢沢林寺田俣田
〔シャット〕鈴村小生山松野小野小鶴

G K F P 審・浅井 永井
P T (4) 24

〔大崎〕島下村山津田嘉本藤村エヤ
〔オム〕川城西中武古比橋齊石グデリ
得003630300270

得点に始まり、追いつ追われつの1点を争う好ゲームとなった。終了間際シャットレーゼ・小松の同点シュートが決まり引き分ける。

◆第3週第2日 (11月10日)
東海市体育館

北国銀行 28
12 16
11 16
27 大崎電気

〔戦評〕前半、北国の快調なペー

スで試合が展開。5分で6-3と北国がリード。その後ようやくペ

イスをつかみ始めた大崎が徐々に得点を重ね10分に6-6と追いついた。その後も北国のスピードに大崎のコンビネーションとお互いにチームカラーの出た戦いとなつた。前半15分過ぎ、セットで大崎が3点連取し、引き離すかと思

えたが、大崎のミスから北国が速攻で3点返し、一進一退の同点で前半を終了。後半、尹のロング、金のフェイントからのカットインなどで大崎が3点を連取し、大崎ベ

イスで始まった。しかし、10分過ぎに北国が逆転。大崎は金を中心

得0044190009400
〔大崎〕雲片井川原口富田 谷井
〔大和〕南宗藤前梅江鷺野 金尹法 伝酒

としたコンビネーション、北国はスピードとお互いのカラーの出た戦いとなったが、結局1点差で北国が逃げ切った。

◆第3週第3日 (11月11日)
東京体育館

大和銀行 26
11 15
13 9
22 日立栃木

〔戦評〕日立が先行したが、5分過ぎには木口のロングシュートで追いつかれる。大和は日野のポストシュート、連攻、山尾のロングシュートで10分までに7-3と離

す。日立も反撃するがシュートが入らず、残り10分で11-6となりさらに市来、尾苗が退場となり、大和のロングシュートが光り、前半を15-9で終了。

後半入り、大和・日野の活躍で19-10としたが、日立も飯塚の頑張りで追いつけ、15分で22-16と食いつかる。スピーディな流れの中、日立は追いつけるが、結局4点差までしか詰まらなかった。

得000328431010
〔立津〕本鶴井田塚苗来田 毛 柏
〔日梅坂吉新柳飯尾市岡石 堤 小

G K F P 審・植村 田
P T (1) 22

〔大和〕田田川池藤野田吉口尾田口
〔日立〕上瀬小伊日松又西山竹木
得001120711134116

◆第4週第1日(11月17日)
緑ヶ丘体育館

北国銀行 19
12 | 7 | 6
13 シヤ
11 レ | 1
11 ゼ

〔戦評〕前半開始早々、シヤトレ
ーゼはF Tから小松が得点、続け
てポスト、サイドより得点するが、
北国銀行は松沢をマークし、シヤ
トレーゼのリズムを崩し、速攻か
らボールをつなげて得点、7 | 6

〔シャット〕藤山松岸沢沢林寺田葉田
得0 0 3 3 1 1 0 3 2 0 0 0
0 0 3 3 1 1 0 3 2 0 0 0

〔工村小山松野小合千鶴成
得0 0 3 3 1 1 0 3 2 0 0 0
0 0 3 3 1 1 0 3 2 0 0 0

G K
F P
〔審・三
水・越枝〕

戸井田野川下本 川 田川
得0 0 2 0 0 5 1 4 1 5 1 0
0 0 2 0 0 5 1 4 1 5 1 0

北国銀行 19
(1) P T (1) 13



と1点をリードして前半を終わ
る。後半もシヤトレーゼは中へ中への
攻撃でリズムをつかめず、北国は
金のミドルシュートで加点して終
了する。

◆第4週第2日(11月17日)
福井県立体育館

オムロン 29
14 | 14 | 6
19 日立栃木
14 | 13 | 6

〔戦評〕前半立ち上がり日立のミ
スが目立ち、これに対しオムロン
は的確にシュートを決めてリード
を奪う。中盤以降もオムロンの高
さとスピードが勝り、大量リード
のまま前半を終了。

後半に入ってから日立も踏張りを
見せ、一進一退の攻防を見せたが、
前半のリードを守ったオムロンが
28 | 19で、日立を押さえて逃げ切
った。

大崎電気 35
16 | 19 | 9
21 大和銀行
16 | 12 | 9

〔戦評〕お互いに慎重な立ち上
りであったが、大崎は尹のロング
シュートや金のミドルシュートで
得点を重ねていった。それに対し
大和は、又吉の速攻や木口のミド
ルシュートなどで応戦するが、高
さと粘りのあるディフェンスを攻
めあげた。その後も金の巧みな
ボールまわしで大和のディフェン
スをほんろうし、それぞれがバラ
ンスよく得点し、前半で19 | 9と

大崎電気 35
(1) P T (1) 19

日立 津本鶴井長田塚苗米田
得0 0 2 4 0 2 4 0 3 0 2 2
0 0 2 4 0 2 4 0 3 0 2 2

G K
F P
〔審・小中
坪山〕

島下村山津田嘉本藤村エ
ム 川城西中武古比橋斎石ゲ
得0 0 6 4 1 0 5 0 2 3 7 0
0 0 6 4 1 0 5 0 2 3 7 0

◆第4週第2日(11月17日)
岡崎市体育館

大崎電気 35
16 | 19 | 9
21 大和銀行
16 | 12 | 9

〔戦評〕お互いに慎重な立ち上
りであったが、大崎は尹のロング
シュートや金のミドルシュートで
得点を重ねていった。それに対し
大和は、又吉の速攻や木口のミド
ルシュートなどで応戦するが、高
さと粘りのあるディフェンスを攻
めあげた。その後も金の巧みな
ボールまわしで大和のディフェン
スをほんろうし、それぞれがバラ
ンスよく得点し、前半で19 | 9と

大崎電気 35
(1) P T (1) 19

10点の差を付けた。後半、大崎は
ミスが多くなり、ドタバタした点
の取り合いとなったが、パワーと
スピードのある大崎の攻撃を食い
止めることはできなかった。

◆第5週第1日(11月23日)
金沢市総合体育館

北国銀行 28
12 | 16 | 7
21 日立栃木
12 | 14 | 7

〔戦評〕地元の大声援で固くな
った北国、開始早々2本のP Tをは
ずし、ノーマーク速攻のパスミス
などをくり返し、先取点はようや
く5分頃、松田のカットインであ
げる。日光も攻めあぐみながらも
よく食いついて4 | 3と追いつが
る。12分頃の5点目でリズムを取
り戻した北国、スピードあふれる
攻撃を展開し、得点を重ねた。日
立も北国のスピードについていけ
ず、次第に点差があいて前半を終
了。後半に入ってから北国のスピ
ードに慣れた日立だが、北国の勢
いを止めるまでにはいかなかった。

北国銀行 28
(1) P T (1) 21

大崎電気 35
(1) P T (1) 19

大崎電気 35
(1) P T (1) 19

大崎電気 35
(1) P T (1) 19

大崎電気 35
(1) P T (1) 19

大崎電気 35
(1) P T (1) 19

大崎電気 35
(1) P T (1) 19

大崎電気 35
(1) P T (1) 19



Sunline

株式会社 三景

三景グループは、企業の使命感と創造の精神を礎に、
不断の歩みを続けています。

株式会社 三景

服装文化の発展とともに

本社 電話(03)3221-8811 〒101 東京都千代田区越町4-7-2 サンライン第7ビル

◆第6週第2日(12月1日)
古川市総合体育館

大崎電気 21
12 | 12 17 | 5
シャット

〔戦評〕大崎は立ち上がりから尹金の強力なロングシュートにより着実に加点して前半残り5分までに7-2とリードしたが、シャットレーゼも松沢の活躍で得点を重ね、前半を9-5と大崎の4点リードで折り返した。

後半、大崎はコンビネーションプレーを使う攻撃で着々と得点しワンサイドゲームになるかと思われたが、シャットレーゼもサイド攻撃、速攻により反撃し、白熱したゲームとなった。しかし、どうしても追いつくことはできず、前半の点差を守った大崎が逃げ切った。

得点
0 0 3 0 1 0 1 0 1 0 0 0 2
藤田 松岸 沢田 林寺 葉保田 李

G K F P
審・池田 大河原

得点
0 0 3 1 1 0 2 6 7 1 0 0 0
大崎 片井 川原 口宮田 金尹法 谷井 伝酒

◆第6週第2日(12月1日)
香川町総合体育館

オムロン 26
16 | 8 12 | 4
12 大和銀行

〔戦評〕序盤から両チーム決定力

を欠き、20分過ぎまで4-2オムロンリードというスコア展開となった。両チームともミドル、フリースローなどでシュートを狙うが得点できずに試合が進み、前半残り10分からオムロンが速攻を中心とした攻めで5連続得点して試合の主導権を握った。

後半立ち上がりすぐに大和が得点したものの、オムロンは速攻、デグリュエのステップなどで得点を重ねていった。下がって守るオムロン・ディフェンスに対して、大和は積極的にロングシュートを試みるが、G K川島とディフェン

男子2部

◆第1週第1日(10月26日)
知立市福祉体育館

本田技研 28
18 | 10 17 | 7
熊本 自動織機

〔戦評〕センター山田の加入で織機はバランスのとれた好チームに変身、粘りも出てきた。

前半立ち上がり、10分までに2人の退場者を出し、12分までに0-4とされた織機だが、7-10と粘り前半を終える。後半10分には12-13と追い上げる。しかし、12分、さらに2人同時の退場により3点を失ない、緊張の糸が切れて本田の快調な走りに大量失点を許し、突き放された。

ス陣の好守に阻まれ、得点できず攻めあぐんだ。結局、堅いディフェンスとボールまわしの速さで勝るオムロンが26-12で粘る大和を振り切った。

得点
0 0 1 0 0 0 0 2 0 4 1 4
和見 田池 藤野 尾瀬 吉口 尾田 口

G K F P
審・岡中 本川

得点
0 0 4 3 5 3 0 1 4 5 0 0 0
島下 山田 嘉本 藤田 村エ 中

得点
0 0 3 0 4 0 1 8 0 0 1 0
織機 田村 田畑 澤山 田川 浦田 藤原

〔戦評〕柴中山奥大諫倉小杉山伊吉

G K F P
審・浅野 野田

得点
0 0 1 7 4 1 0 0 4 4 7 0
熊本 本野 代村 中口 中内 島中 玉

トヨタ 25
12 | 13 21 | 8
21 竹芝精巧

〔戦評〕立ち上がり、竹芝は新人・川上や今村の活躍から先手をと

13-13の同点で前半を終了。後半は一進一退の白熱の所開。竹芝が7分に16-15、9分には18-16とリードしたが、その後車体

ディフェンスを攻めあぐみペースダウン、15分には18-19と逆転を許した。以降は車体ペースで運び19分には21-19、26分には23-20と優位をキープして逃げ切った。

平沼、今林、馬場など大型でパワーのある竹芝を早いツメとG K安田のガッツで車体を守り抜いた。

得点
0 2 4 6 1 4 0 0 4 0 0
芝川 間沼 場本 村元 野上 肥野

〔戦評〕昨午1部でもまれ、自動動入替での無念の2部落ちのトヨタと昨年度2部最下位の日鉄建材との対戦は、気力にはじめから差があった。

トヨタ 34
17 | 17 22 | 12
22 日鉄建材

得点
0 6 2 0 5 6 2 0 0 0 0 4
車体 田辺 田島 野合 部井 野沢 島野

〔戦評〕昨午1部でもまれ、自動動入替での無念の2部落ちのトヨタと昨年度2部最下位の日鉄建材との対戦は、気力にはじめから差があった。

堅く守ってから速攻で楽々と得点を重ねるトヨタ、セットで無理な体勢からシュートを打たされる日鉄と差は歴然。トヨタの小兵車団、香井、山内に思いどおりに走りまくられて前半17-10と大差をつけられた。後半になって日鉄が

反撃はするが単発、上山、鹿島、山口、阪中と高さでは一級のチームもスピードが欠け敗れた。

得点
0 0 3 0 1 1 0 4 8 4 1
日里 中内 田迫 山 口山本 中

G K F P
審・杉本 本沢

得点
0 0 7 7 2 6 1 1 2 0 1 6
日本電装 28
17 | 11 20 | 10
大阪ガス

〔戦評〕立ち上がり、大阪ガスは森島の連続得点で先行したものの退場者続出でペースをつかめず、前半を11-10と日本電装に逆転された。

後半立ち上がり到大阪ガスが再逆転するが、日本電装も粘り、一進一退の展開となるが、残り13分から日本電装が8点を連取して一気に突き放した。

得点
0 0 0 8 0 2 6 2 0 0 0 2
大阪 田勝 野地 田田 島田 川知 井地

〔戦評〕福曾奥加合長森浜大可向加

得点
0 0 4 0 1 2 0 1 1 9 2 3 3 6
高井 橋上 本木 本田 迫上 藤井 波

◆第1週第2日(10月27日)
知立市福祉体育館

竹芝精巧 31
14 17
16 12
28 大阪ガス

〔戦評〕試合開始より大阪ガス・加地、竹芝・中間、馬場を中心にシーソーゲームをくり返したが、竹芝 GK 桜川の活躍もあり前半5点差がついた。

後半に入っても18分過ぎには9点差と大きく開き竹芝の快勝と思われたが、大阪ガスは先発メンバーを3人入替し、向井の活躍により3点差まで詰めたが竹芝の地方が勝った試合であった。

得点 0 0 2 10 0 2 3 1 1 3 4 2
大阪 田根野地 谷田島 田川井 地羽
〔福曾奥加洪長森浜大向加三〕

G K
F P
〔審・浅野合野〕

〔芝川〕 間沼場 本村元 野上 肥野
〔竹桜〕 中平馬三 今坂百川 土長
得点 0 12 4 5 5 0 2 0 2 0 1

トヨタ 22
14 8
12 8
20 日本電装

〔戦評〕前半は日本電装のペースで推移、キャプテン笠の好リードで常に先手、先手と攻めたて優位に立った。一方の車体も細かいミスから逆速攻を受け苦しい展開、前半残り10秒で同点にするのが精一杯の状態であった。しかし、後半に入ってから速攻の帰りがよくなり

リズムが出てきて5分、12-9と初めてリードして車体ペースの展開。残り9分、18-16から一時は18-19に逆転されたものの残り4分から決定的な3連取で開幕2連勝。

得点 0 0 2 0 0 1 2 2 2 1 4 6
大阪 橋上 本戸村 本田上 藤井波
〔高井橋西有久岸井 笠 近梅難〕

G K
F P
〔審・細本沢〕

〔車体〕 田辺 田島野合部 井野沢 島野
得点 0 0 5 4 0 5 3 2 0 0 0 3
宮渡野 野崎河 岡酒平 寺寺長

本田技研 40
24 16
8 11
19 日鉄建材

〔戦評〕日鉄建材のディフェンスの布陣は1部に対しても見劣りしない高さや重量をもつ大型ディフェンスである。セット攻撃に対しては高さを生かしてそれなりの守りができる。しかし、速攻の帰りがほとんどできず本田に自由自在に走りまわられ、前半なかばから

得点 0 0 2 0 0 3 0 3 7 3 1
日鉄 里中内田 迫高 口山本中
〔古田谷至崎鹿 森 山上杉阪〕

G K
F P
〔審・工藤合藤〕

〔熊本〕 本本野代村中口内島中主
得点 0 0 2 6 6 2 1 2 2 8 9 2
坂宮矢三 松田山田堀寺大兄

差は開く一方となっていました。後半開始から20分間は全く得点できず、しかもその間の失点は16と大差がついてしまった。

トヨタ 31
16 15
10 11
21 豊田

〔戦評〕前半、トヨタ自動車に堅さが見られ一時5-3とリードを許したが、13分過ぎスピードに乗った動きにより相手の反則退場2人を誘い一気に7-5と引き離された。後半もトヨタのペースで進められた。織機はディフェンスの甘さが目立ち、前途厳しいものがある。

G K
F P
〔審・浅野藤野〕

〔織機〕 田村田畑 澤山田川浦田藤原
得点 0 0 3 1 1 0 2 7 0 2 3 2
柴中山奥大諫倉小杉山伊吉

〔自動車〕 本森井田村輪本上元々之内
得点 0 0 10 6 2 2 0 3 3 3 0 5
山富香川田三石村杉野光山

G K
F P
〔審・工藤藤野〕

〔第2週第2日(11月3日) 今津総合体育館〕

トヨタ 31
13 18
12 9
21 大阪ガス

〔戦評〕前半、シュートミスなどの相手のミスをチャンスに変え、トヨタ車体が波に乗り、新人・岡部の速攻、野田のクイックシュートなどで18-9とリードした。

G K
F P
〔審・武田田〕

〔鉄〕 里中内田 迫高 口山本中
得点 0 0 3 0 0 0 0 5 0 6 9 1 4
古田谷久至崎鹿 森 山上杉阪

流れが傾い、思われたが、そのままトヨタ車体が逃げ切った。

得点 0 0 0 10 2 1 2 1 3 0 1 1
大阪 田勝野地 谷田島 田川井 地羽
〔福曾奥加洪長森浜大向加三〕

〔車体〕 田辺 田島野合部 井野沢 島野
得点 0 0 7 0 0 0 5 13 3 1 0 0 2
宮渡野 野崎河 岡酒平 寺寺長

G K
F P
〔審・丸奥田〕

〔日鉄建材〕 28
14 14
12 13
25 豊田

〔戦評〕前半6分まで攻め切れず4-0とされ波に乘れなかった日鉄だが、中盤からじりじりと追い上げ、残り10分できるよう9-9の同点に追いつきそのまま一気に逆転、14-13と逆に1点をリードして前半を終わる。

G K
F P
〔審・丸奥田〕

後半は、立ち上がりから日鉄のペースで、10分までに21-15とリードを広げ優位に立った。織機も中盤、小川の頑張りなどで追いつけるが及ばなかった。

〔織機〕 田村田畑 澤山田川浦田藤原
得点 0 0 4 2 1 0 3 10 0 0 3 2
柴中山奥大諫倉小杉山伊吉

〔鉄〕 里中内田 迫高 口山本中
得点 0 0 3 0 0 0 0 5 0 6 9 1 4
古田谷久至崎鹿 森 山上杉阪

G K
F P
〔審・武田田〕

〔大阪〕 田勝野地 谷田島 田川井 地羽
得点 0 0 0 10 2 1 2 1 3 0 1 1
福曾奥加洪長森浜大向加三

くらし、ひろげるジャスコのカード

会員募集中

ファッションから食品まで
サインひとつでお買物。

ご入会手続きも簡単です。
お気軽にお申込み
ください。



- お支払いもいろいろ
- 月々のお支払いがラクなリボルビング払い
- 手数料なしのおトクな一回払い
- お求めはいま、お支払いはボーナス一括払い

お申し込み、お問い合わせは、ジャスコ各店サービスカウンター又は、販売員におたずねください。



後半に入り、大阪ガスも粘りを見せ五角の展開を見せるが、前半の点差が大きく、28-17で本田が快勝した。

日本電装 34 17 17 18 日鉄建材

〔戦評〕立ち上がりしばらくこう着状態が続いたが、3分過ぎ、日本電装・笠が先制すると電装が一気に5点を連取、優位に立つて展開する。日鉄建材も反撃を試みるが、散発的で、その間電装は着々と加点、17-7と10点差をつけて折り返す。後半に入っても流れは変わらず、立ち上がりいきなり電装が6点を連取して勝負を決める。中盤以降、日鉄建材も反撃を見せるがすでに得点差は大きく開いており、34-18で電装が大勝した。

〔古田谷久至崎鹿 山上杉阪〕
得点 0 0 2 0 0 1 5 0 2 2 3 3
〔鉄〕 中内田田迫馬 山口山中
〔日〕 古田谷久至崎鹿 山上杉阪

G K F P 審・小佐路山

〔電装〕 橋上本戸本田迫上 藤井波
得点 0 0 1 1 2 2 3 1 2 13 4 3 4
〔高井橋西久岸森井 笠 近梅難〕

豊田 24 12 12 23 竹芝精巧

〔戦評〕立ち上がり竹芝が3点を連取すると織機も2点を連取、中盤まで一進一退の点の取り合いを見せる。残り10分を切つて織機が5点連取して12-9とすると5分

を切つて竹芝が2点連取、結局12-11の1点差で前半を終る。後半に入つても同じような展開で、お互い連続して点を奪い合うというやや雑な攻防を見せたが、結局前半の1点差を守り切つた織機が今季初勝利をあげた。

〔竹芝〕 得点 0 5 5 0 1 6 4 0 0 2 0
〔川〕 間沼本場本村元野上野
〔中平山馬三今坂百川長 合〕

G K F P 審・吉本

〔織機〕 田澤山田川浦部田藤原
得点 0 5 1 0 9 1 2 0 0 3 2 1
〔柴〕 山太諫倉小杉渡山伊吉

トヨタ 29 13 16 22 トヨタ

〔戦評〕今季好調の両チームの対戦で、前半の立ち上がり双方とも一歩も譲らず、15分まで7-7の同点。自動車は香井、山ノ内のサイドシュートなどで加点、一方車体も長野のポストシュートなどで得点、16-14と自動車の2点リード

〔車体〕 得点 0 0 1 2 0 3 12 2 0 0 0 2
〔田〕 田辺田島野合部井野沢島野
〔富渡野君崎河岡酒平寺寺長 合〕

G K F P 審・吉本

〔自動車〕 本森井田村輪本上元々田内
得点 0 0 3 8 0 8 0 0 1 3 0 6
〔山〕 山富香川田三石村杉野光山

ドで前半を終る。後半に入り、地力に勝る自動車は香井、川田、野々らが相手ミスからの速攻、ポストブレイなど多彩な攻めで着実に加点し、次第にリードを広げる。自動車GK富森の好守もあり、車体の反撃をかわした自動車が29-22で勝利を収めた。

◆第3週第2日(11月10日)
大阪市中央体育館

トヨタ 26 13 13 24 大阪ガス

〔戦評〕この対戦、大阪ガスの善戦で場内が大いに湧いた。体格に大きな差のあるトヨタ自動車は、川田、三輪、杉元のロング陣が低い大阪ガスのディフェンスを突破し、楽々と得点して優位に試合を進めた。後半に入つて、GK福田に当たりが出た大阪ガスは、新人カルテットの活躍で12分には17-16と逆転に成功、一時2点差としたが、直後に2人の退場者を出し、その間に追いつ

〔大阪〕 得点 0 0 3 7 0 0 0 4 0 5 0 2
〔田〕 田勝野地谷田田島知井地羽
〔福曾奥加淡合長森可同加三 合〕

〔自動車〕 本森井田村輪本上元々田内
得点 0 0 4 10 0 5 0 0 5 0 0 2
〔山〕 山富香川田三石村杉野光山

G K F P 審・浅井

〔自動車〕 本森井田村輪本上元々田内
得点 0 0 4 10 0 5 0 0 5 0 0 2
〔山〕 山富香川田三石村杉野光山

かれ一進一退の攻防が続いたが、持ちこたへない一日の長があるトヨタ自動車が競り勝った。

〔戦評〕小兵ながら全員で動き回るとトヨタ車体に対し、本田は1・2・3のディフェンスで車体のパスを寸断し4連続、3連続と得点を重ねる。また、高い攻撃力で車体ディフェンスをほろろする。

後半に入つても本田の得点力の優位は変わらず、点差を一方的に広げて粘る車体をふり切つた。

〔宮渡野君崎河岡酒平寺長川 合〕
得点 0 0 2 0 0 3 12 0 0 0 4 0
〔本〕 本辺田島野合部井野島野

〔熊〕 熊宮矢三松山川田堀寺大兄
得点 0 0 0 7 5 1 0 4 4 6 3 3

〔鉄〕 得点 0 0 0 7 5 1 0 4 4 6 3 3
〔業〕 27 14 13 25 竹芝精巧

〔戦評〕いつになくロング陣が不調な竹芝に対し、のびのび全員ハンドの日鉄建材が相手ミスに乗じて速攻、ミドルでリードを奪い後半も好調を持続した。

何とか体勢の建て直しを図る竹芝は三本、坂元の左コンビの頑張りで17分には18-18の同点に追いつき、さらに逆転に成功してそのまま差を広げるかに見えたが、

〔自動車〕 本森井田村輪本上元々田内
得点 0 0 4 10 0 5 0 0 5 0 0 2
〔山〕 山富香川田三石村杉野光山

スポーツマンのベストコンディションをお約束する、シャンピアホテル。



名古屋シャンピアホテル
〒460 名古屋市中区錦2-20-5 代表 ☎052(203)5858
■交通 地下鉄東山線伏見駅より東へ徒歩5分
地下鉄東山線栄駅より西へ徒歩8分 タクシーは名古屋駅より8分



大阪シャンピアホテル
〒530 大阪市北区南扇町6-23 代表 ☎06(312)5151
■交通 新幹線新大阪駅からタクシーで10分
大阪空港からタクシーで20分(阪神高速) 大阪駅から扇町まで徒歩12分

■料金(税込)

シングルA	7,620円
シングルB	8,240円
ダブル・ツイン	14,420円
トリプル	18,020円
和室	14,420円

■料金(税込)

シングルA	7,410円
シングルB	7,620円
ダブル	9,880円
デラックスダブル	13,390円
ツイン	12,970円

■設備のご案内 ●ミーティングルーム ●全自動洗濯機・乾燥機設置 ●VHSビデオ設置
●荒坂シャンピアホテル ●青山シャンピアホテル ●防府シャンピアホテル ●姉妹ホテル KOLON HOTEL 韓国(キョンジュ市) 東京事務 ☎(03)586-7771



日鉄のベテラン山口が終盤4連続得点と大活躍、再逆転してそのまま押し切った。

得点	0	4	1	2	12	0	4	0	1	0	0
〔芝〕	川	間	沼	場	本	村	元	野	上	下	野
〔竹〕	中	平	馬	三	今	坂	百	川	土	長	

G K F P 審・田吉中田

〔鉄〕	里	中	内	田	追	高	森	口	本	中	
〔日〕	占	田	谷	至	崎	鹿	山	杉	阪		
得点	0	0	4	0	1	4	0	1	1	3	4

日本電装 22 10 12 10 11 21 自動織機 田 27 (2) P T

〔戦評〕開始22秒、織機の大澤がいきなり先制、2分過ぎに電装・橋本が返して以後一進一退の展開となる。お互い手の内を知り尽くしており、それぞれ持ち味を出してゲームを進め、前半の残り3分ほどから3点を連取した電装が12-1と1点をリードして折り返す。後半、2分過ぎに織機・大澤が

決めて再び同点となると全く一退をくり返し、残り1分20秒、電装・久本が決めて1点差で何とか織機を突き放し逃げ切った。

得点	0	0	1	0	5	6	3	1	1	1	3	0
〔織機〕	柴	中	山	奥	大	倉	小	杉	渡	山	伊	吉
〔電装〕	高	井	橋	西	久	岸	森	井	笠	近	梅	難

G K F P 審・小路山

得〔電装〕	0	0	3	0	4	1	0	5	4	2	1	2	
	高	井	橋	西	久	岸	森	井	笠	近	梅	難	
	橋上	本	戸	本	田	追	上	笠	藤	井	波		

◆第4週第2日(11月17日) 福井県立体育館

トヨタ 35 17 18 14 11 25 竹芝精巧

〔戦評〕前半開始早々から竹芝はボールが手につかずトヨタの一方的攻勢。中盤、やっと竹芝にエンジンがかかるもトヨタの攻撃力、ディフェンス力は上で、トヨタの

リードのまま前半終了。

後半、トヨタの速攻が冴える。竹芝も踏張るが、実力に勝るトヨタが終始優位に展開、10点差をつけて快勝した。

得点	0	8	5	2	6	3	0	0	1	0	0
〔芝〕	川	間	沼	場	本	村	元	野	上	肥	野
〔竹〕	中	平	馬	三	今	坂	百	川	土	長	

G K F P 審・高田村田

〔車〕	本	森	井	田	村	輪	元	塚	タ	田	内	中
〔自動車〕	山	富	香	川	田	三	杉	大	野	光	山	田
得点	0	0	7	9	1	8	5	0	2	0	3	0

◆第6週第1日(11月30日) 徳山市体育館

〔日本電装〕	28	16	12	13	11	24	熊	本	田	技	研	本
--------	----	----	----	----	----	----	---	---	---	---	---	---

〔戦評〕本田は田中の先取点から寺島のPTなどの連続得点と好スタートを切った。一方日本電装はシュートミスなどが続き、10分までは久本のPT、難波の速攻の2点で6-2と本田がリード。しかし、10分過ぎて電装GK井上の好守もあり、20分までに8-7と1点差まで追いつけた。その後、電装は橋本のポスト、桜井のロング速攻と前半を12-11と逆に1点リードして折り返した。

後半早々本田は、寺島、松村と得点するが、電装も笠らの活躍で10分までに18-13と差を5点とした。20分までは両チームGKの好

守が続く22-18と電装が4点リード。本田は残り5分から田中、三代、寺島で一時は2点差まで追いつけたが、結局電装が28-24の4点差で勝利を収めた。

得点	0	0	0	5	7	0	1	5	0	6	0	0
〔熊本〕	本	本	野	代	村	口	崎	中	内	島	中	玉
〔坂宮〕	矢	三	松	山	川	田	堀	寺	大	児		

G K F P 審・増中田竹

〔電装〕	橋	上	本	戸	本	田	追	上	笠	藤	井	波
〔電装〕	高	井	橋	西	久	岸	森	井	笠	近	梅	難
得点	0	0	4	0	2	3	0	1	8	3	6	1

◆第6週第2日(12月1日) 日新製鋼呉体育館

〔大阪ガス〕	33	15	18	9	8	17	工	業	鉄	建	材	
--------	----	----	----	---	---	----	---	---	---	---	---	--

〔戦評〕出だしは互角の勝負であったが、前半15分過ぎから大阪ガスは日鉄のミスに乗じて次々と速攻と重ね点差を広げていった。日鉄の攻撃は足が止まり、パスミスも多く雑になった。前半は18-8と大阪ガスの大量リードとなり、試合の大勢は前半で決まってしまう。

後半も大阪ガスが主導権を握り速攻を中心とした攻めで一方的にゲームを進めた。日鉄は守りも粗く、攻めでは上山のロングが散発的に決まるのみであった。結局、33-17の大差で大阪ガスが勝利をものにした。

〔鉄〕	得	0	0	1	2	0	0	1	2	7	4	0
〔日〕	里	中	内	田	追	高	森	口	本	中		
〔鉄〕	古	田	谷	久	至	崎	鹿	山	杉	阪		

G K F P 審・石福岡

〔大阪〕	田	勝	野	地	村	田	島	田	知	井	地	羽
〔福根〕	曾	奥	加	中	長	森	浜	可	向	加	三	
得点	0	0	1	7	4	0	4	0	2	4	6	5

◆第6週第2日(12月1日) 香川町総合体育館

トヨタ 25 12 13 10 11 21 自動織機

〔戦評〕立ち上がりでの連取で勢いに乗った織機のペースで進むが、両チームともミスが目立ち、前半はスピードに勝るトヨタ車体の2点リードで終了した。

後半に入り、車体は得点差を広げようとするが、織機のGK芝田の好守などにより1点差にまで迫られる。結局、少し雑なプレーが目立ったが、総合力に勝る車体があるまま逃げ切った。

〔織機〕	田	村	田	畑	澤	山	田	川	浦	田	藤	原
〔電装〕	柴	中	山	奥	大	諫	倉	小	杉	山	伊	吉
得点	0	0	3	0	3	0	6	2	2	0	2	3

G K F P 審・上山濱

〔車体〕	田	辺	田	島	野	合	部	井	沢	島	野	野
〔宮渡〕	野	君	崎	河	岡	酒	寺	寺	長	川		
得点	0	0	1	4	0	2	12	3	0	0	3	0

女子2部

◆第1週第2日(10月27日)
三郷市総合体育館

ソニー 14
分 8 6 12
工業 プラザ

「戦評」前半立ち上がり、両チームともにミスが続くが、4分過ぎプラザが三好のカットインで先制する。しかし、その後も攻め切れず、15分で3-3とロースコアで試合は進む。結局、前半は6-6で終了。

後半に入り11分、プラザ・野山の退場で流れが変わるかと思えたがかわらず、プラザがリードしてはソニーが追いつくというパターンである。25分過ぎ、林のポストシュートでソニーがリードを奪う。だが残り2分を切ったところでソニーは藤元が退場になるが、波に乗ったソニーが守り切り、12と接戦をものにした。

得点
ソニー 0
古賀 3
藤永 3
平安 2
安住 2
大飯 1
桑荒 0
重木 0
0
14 (1) PT

◆第2週第1日(11月2日)
四日市市体育館

ジャスコ 37
分 20 17 11
国ソニー 22

「戦評」先取点は相手ミスよりジャスコ東山の得点で始まる。前半10分過ぎまでソニー・大住、ジャスコ・土師などの活躍でシーソーゲーム。僅かにソニー有利に進めるが、11分頃同点にジャスコが追いついたあとは、18分過ぎのソニーが退場者を出してより完全にジャスコのペースとなり、多様な攻撃にて点差を開き6点差にて前半終了。後半に入り、ジャスコGK小林の好守と飯田の活躍が光り、ワンサイドゲームとなる。中盤、韓国からの金、林も攻撃に厚味も加え、着々と加点、他方ソニーは永尾中心の単発シュートが決まる程度、大差にてジャスコリードのうちに終了した。

得点
ジャスコ 0
古賀 4
藤永 7
平安 2
安住 2
大飯 0
桑荒 5
重木 2
0
37 (4) PT

得点
ソニー 0
古賀 4
藤永 7
平安 2
安住 2
大飯 0
桑荒 5
重木 2
0
22 (0) PT

◆第2週第2日(11月3日)
東根市体育館

JUKI 19
分 9 10 9
ムネカタ 15

「戦評」開始1分、JUKI・田中が先制、キャプテン飯田の好リードもあり着々と加点。ムネカタは6分過ぎによりやく初得点をあげるが、桜井のロングシュートなどで14分過ぎには4-3と逆転。以後一進一退の展開を見せ、10-9とJUKIが1点をリードして前半を終了。

後半に入っても、JUKIが先行、ムネカタが追いかけるという展開が続いたが、11分過ぎからの10分間にJUKIが4点を連取、勝負を決めた。

得点
JUKI 0
久山 0
永許 0
和高 2
田中 3
飯山 3
吉武 3
関 1
0
19 (3) PT

◆第3週第2日(11月10日)
東海市体育館

ブラザー 24
分 10 14 9
工業 16 JUKI

「戦評」前半、スピーディなゲーム展開からややJUKIペースで

試合が進む。8分過ぎあたりにJUKIのバスマミスからブラザーの速攻が決まり流れがブラザーに移る。その後ブラザー・荒木のミドルがよく決まり、前半を14-9とブラザーのリードで終わる。

後半も中盤まで一進一退のゲーム展開であったが、ブラザーの3度の退場にもかかわらずJUKIがそれを生かせず波に乗り切れなかった。ブラザー・荒木の10得点の活躍もあり、ブラザーがJUKIをふり切った。

得点
JUKI 0
久山 0
永許 4
和高 2
田中 1
飯山 4
吉武 2
関 0
0
16 (1) PT

得点
ブラザー 0
工業 0
0
24 (0) PT

◆第4週第1日(11月16日)
三好公園総合体育館

ジャスコ 25
分 12 13 6
7 JUKI

「戦評」前半5分は両チームとも攻め切れずロースコアであったが、5分過ぎからJUKIの攻めのミスをついたジャスコが速攻を主体に得点を重ね、抜け出した。特にジャスコ土師がサイドシュート、カットイン、ロングシュートと多様なシュートを放ちJUKI

得点
JUKI 0
久山 0
永許 3
和高 1
田中 1
飯山 0
吉武 1
関 0
0
7 (0) PT

得点
ジャスコ 0
久山 0
永許 0
和高 1
田中 1
飯山 1
吉武 1
関 0
0
25 (1) PT

得点
ジャスコ 0
久山 0
永許 0
和高 1
田中 1
飯山 1
吉武 1
関 0
0
25 (1) PT

◆第4週第2日(11月17日)
岡崎市体育館

ブラザー 22
分 10 12 6
工業 13 ムネカタ

「戦評」開始5分過ぎ、ブラザーは荒木が負傷により退場するが、そのハンディもなく多彩なプレーで確実に得点を重ねていった。一方ムネカタは、長身桜井を中心に再三ロングシュートをねらうが、ブラザーの厚いディフェンスに守られ、なかなか思うように決まらずいそのあせりが味方のディフェ

得点
JUKI 0
久山 0
永許 3
和高 1
田中 1
飯山 0
吉武 1
関 0
0
7 (0) PT

得点
ジャスコ 0
久山 0
永許 0
和高 1
田中 1
飯山 1
吉武 1
関 0
0
25 (1) PT

得点
ジャスコ 0
久山 0
永許 0
和高 1
田中 1
飯山 1
吉武 1
関 0
0
25 (1) PT



◆第5週第1日（11月23日）
 福島市体育館

得	【工】	多住本永栗田江斐藤木中好	G K	得	【ムネ】	本影橋川野野井藤子上妻根	13
0	喜西荒末小野藤甲進高畑三	F P	【審・杉川合本】	0	佐山高皆上菅桜遠庄村吾藤	0	0
0				0		1	4
6				1		0	4
2				4		0	1
2				1		0	0
2				0		1	0
0				1		0	0
3				0		2	
5				0			
0				2			
0							
2							
	(5)	P T		(1)			

得007233235720	ヤス	林原井出島田井田澤師村本	G K	F P	〔審・大沢〕 藤	〔ムタ〕	得001320402011	ネ	本影橋川野野井藤子妻代根	(2)	14
34	(4)	P T					佐山高皆上菅校遠庄吾田藤	後半に	14		

ジャスコ 34

17	17
5	9

14 ムネカタ

〔戦評〕 前半立ち上がり早々、ムネカタ・皆川が先制。しかし、ジャスコもすぐに追いつき逆転、以後ジャスコ優位の展開でじりじりとリードを広げ、17-9と8点をリードして前半を終える。後半に

入るとムネカタはジャスコのディ
フェンスを攻めあぐね、13分過ぎ
まで実に11連続得点をジャスコに
許し、大差がついて勝敗が決した
◆第5週第2日(11月24日)
都城市体育文化センター体育館

15

14

7

9

16

ブラザー

工業

12

5

18

5

13

JUKI

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

5

18

5

17

〔戦評〕ジャスコは立ち上がり地
元出身の飯田が2得点をあげ、好
スタートを切ったが、ブラザーは
野田、甲斐、荒木で3点連取、10
分までに3―2とブラザーがリー
ド。20分まではジャスコは林のP
T、主師のサイド、ブラザーはG
K西住の好守から甲斐の速攻、荒
木のPTなど激しい攻防があった
が、ジャスコは今井のサイドや速
攻、さらに守りも15分過ぎから動
きが良くなり、9―6とジャスコ
が逆転。その後ジャスコは今井、
金の活躍で前半を14―9で折り返
した。

ソニ 分 30 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">7 13</div> 10 5 15ムネカタ	◆第6週第2日(12月1日) 古川市総合体育館	<div style="display: flex; align-items: center;"> } <div> <p>〔ジャス〕林川井出島田井田澤師 コ小長今東勝稲川飯成土 得0064061200532</p> <p>(3) 29</p> </div> </div>	<div style="display: flex; align-items: center;"> { <div> <p>G K F P 審・吉本 野村</p> <p>P T</p> </div> </div>	<div style="display: flex; align-items: center;"> { <div> <p>〔ブエ〕喜多住木永栗田江斐藤木中好 工荒末小野藤甲進高畑三</p> <p>(3) 16</p> </div> </div>	ザー・荒木のシュートで10分まで 17―12と5点差は変わらず、そのの 後も着実に得点を重ねたジャスコ が、金、稲田を中心とする堅い守 りもあり、29―16で勝利を飾った	後半は、ジャスコ・稲田、ブラ
---	----------------------------	---	---	--	---	----------------

【戦評】立ち上がり両チームともボールが手につかず、5分間こう着状態が続いたが、ムネカタのミスにつけこみ、ソニー国分がサイド、ポストブレイにより着実に加点し、前半を13―5とリードした後半、ムネカタは皆川、桜井を軸に攻めるが、ソニーのコンビネーションプレーが勝ち、勝利を手にした。

得	ソニー	賀		G K	得	ネ	
0	古	元	山		0	木	
9	藤	尾	山	F P	0	影	
3	永	山			0	橋	
1	平	住		審	5	野	
5	安	林		・	3	上	
4	大	飯		照	5	菅	
6	桑	谷		守	0	桜	
0	荒	木		屋	1	遠	
2	琉	橋		井	0	庄	
0	石				1	村	
0					0	遠	
						藤	
30	(2)			P T	(3)	13	

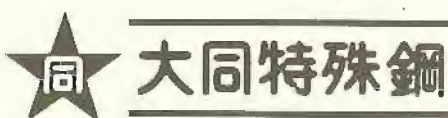
お詫び

日本リーグ第5週の男子1部
湧永製薬対三陽商会の試合結果
の発表に際し、リーグ運営委員
会からの資料が勝敗を取り違え
て発表しましたため、新聞紙上
等で誤って報道されました。機
関誌誌上をお借りして正しい結
果をお伝えするとともに、ご迷
惑をおかけいたしましたことを
関係各位に深くお詫び申し上げ
ます。

もっと大きな声で 夢を語りあいたいな

夢を語るときの瞳は、
いつもキラキラ輝いています。
夢を、未来を、カタチに変える、
そんな新時代への冒険心を
大同特殊鋼は大切にしたいと思います。
夢を語りあいたい……あなたと。

"With You"



本社 〒460 名古屋市中区錦1-11-18 (興銀ビル)

TEL (052) 201-5111

支社 東京 / 支店 大阪

スーパースhootを見せてほしい。

踏み付け部エッジの傾斜が、スパイラルソールが、そしてαゲルが、果敢な攻撃を可能にする。

品名 スカイハンド® ジャパンα-S 品番 THH 711

メーカー希望小売価格 ¥15,500 (消費税抜き)

カラー / ●ホワイト×レッド・マリンブルー ●ホワイト×マリンブルー・レッド

サイズ / 22.5-29.0cm

α GEL



アシックスは
オリンピックキャンペーンの
オフィシャルスポンサーです。



asics
ATHLETIC SHOES

株式会社 アシックス

●商品についてのお問い合わせは株式会社アシックス消費者相談室までどうぞ。〒650 神戸市中央区港島中町7丁目1番1 TEL (078) 303-2233(専用)・(078) 303-3333(大代表)
〒130 東京都墨田区錦糸4丁目10番11号 TEL (03) 3624-1814(専用)・(03) 3624-2221(大代表) ■総代理店アシックスの登録商標です。

第34回(女子27回) 全日本学生選手権



男子、日体大が3連覇

男子

▼予選トーナメント1回戦

中部大 33

15 18
12 5

17新潟大

中央大 21

10 11
10 8

18名城大

東北学院大 29

14 15
16 10

26愛知大

日本体育大 45

21 24
10 3

13愛媛大

愛知学院大 26

15 11
13 11

24函館大

国際武道大 23

13 10
12 10

22同志社大

▼2回戦

日本大 26

13 13
4 6

10京都産業大

法政大 28

12 16
9 9

18東和

早稲田大 26

14 12
10 10

24中部大

福岡大 27

16 11
10 10

20中央大

順天堂大 39

18 21
12 7

19東北学院大

日本体育大 30

18 12
16 11

27大阪経済大

筑波大 34

14 20
13 14

27愛知学院大

中京大 27

1 4 16 6
2 2 10 12

26国際武道大

国士館大 28

15 13
19 7

26日本大

大阪体育大 31

15 16
13 5

18法政大

福岡大 24

15 9
8 10

18早稲田大

日本体育大 32

15 17
14 7

21順天堂大

順天堂大 32

16 16
9 16

25早稲田大

福岡大 23

12 11
9 12

21日本体育大

順天堂大 25

13 12
12 9

21福岡大

日本体育大 32

19 13
11 10

21早稲田大

順天堂大 ④早稲田大

19 13
11 10

21早稲田大

筑波大 30

14 16
7 11

18中京大

大阪体育大 37

17 20
9 15

24国士館大

大阪体育大 28

13 15
7 9

16中京大

筑波大 31

14 17
10 8

18国士館大

国士館大 30

17 13
12 15

27中京大

大阪体育大 31

17 14
12 7

19筑波大

大阪体育大 31

17 13
12 15

27中京大

大阪体育大 31

17 14
12 7

19筑波大

〔順位〕①大阪体育大②筑波大③国士館大④中京大
▼3位決定戦

福岡大 26

13 13
9 9

17筑波大

〔戦評〕3分過ぎ清水のPTで福岡大が先行すれば、筑波大・藤田のカットインで応え、その後互いのディフェンス、GKの好守に、10分過ぎまで4-1のロースコアながらも福岡大がリード。20分過ぎ、福岡大エース中山のロングが当たりだすや志田の速攻、中村のロングなどが加わり、筑波大も鎌田のサイドシュートなどで追うも13-8と福岡大のリードで前半を終了。

後半に入り、福岡大・村田がサイドに走り上がったのカットイン、速攻と得点を重ね、時折放つ中山のロングにじわじわと福岡大が引き離しかかる。筑波大は16分過ぎに平野退場の不利を逆に速攻2本で得点し、追いつきかけるが、藤井の当たりが今一つで散発的な攻めとなり、福岡大は中山

得点0-3

〔筑波〕山井野田田田木田越島崎栗藤平鎌正藤鈴誉横児益

得点0-3

〔福岡〕井崎村清水村倉水田山田塘

得点0-3

〔GK〕審・山本永

得点0-3

〔GK〕審・佐藤中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

に集まるディフェンスの逆側を上手につけて着実に得点を重ね、1分前に筑波大GKのシュートという場内を沸かすプレーがあったが26-17で福岡大が勝つ。

▼決勝

日本体育大 34

15 19
7 14

21大阪体育大

〔戦評〕日体大のスローオフで試合が始まり、開始2分、大体大・森本が先制点をあげたが、その後日体大サウススポー1年小沢が2連続得点をあげ、両校白熱した展開となり、10分後、日体大・積、佐藤らの活躍で4点リード、その後大体大の速攻が決まり始め、前半残り10分、10-10の同点となる。

しかし、大体大GKの好守などがあつたが、セット攻撃が決まりだした日体大が19-14と5点をリードして前半を終了。

後半に入り、日体大が速攻、スカイプレーなどで3連続得点をあげ、幸先の良いスタートとなり、大体大も森本のポストプレーなどで食いつき得点していったが、攻

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

得点0-3

〔GK〕審・田中

努力に勝る日体大がキャプテン下地を中心に著実に得点をものにし波に乗り、本大会で調子を上げた日体大が34-21で優勝をものにした。

女子

▼予選トーナメント一回戦

東女体大 40	18	11	7
筑波大 29	14	15	7
中京女大 30	17	13	6
大阪体育大 37	17	20	6
日本体育大 30	15	15	7
武庫川女大 31	16	15	4
日女体大 38	24	14	1
福岡大 48	25	23	5
東女体大 28	13	15	12
筑波大 17	9	8	9
東女体大 22	14	8	7
大阪体育大 15	11	4	7
筑波大 27	12	15	7

▼準決勝リーグA組

北教大 6	旭川分校 6
-------	--------

（戦評）この大会過去3位決定戦

筑波大 22	15	8
7	9	8

▼3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

▼準決勝リーグB組

大阪体育大 16	11	7
9	9	7

（順位）①東京女子体育大②筑波大③大阪体育大④中京女子大



（戦評）この大会過去3位決定戦

筑波大 22	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

▼決勝

東女体大 23	13	10	6
13	12	6	18

（戦評）両チーム開始早々やや固さが見られたが、日体大が3分、児玉のロングで先行する。女体東大は日体大GK小松崎の好守もあり、なかなか点が取れなかったが9分に飯田のカットインで得点する。その後も東女体大はサイドを中心に着実に点を取り、前半を10-6で終了する。

後半に入り、日体大も粘りを見せ、福西を中心に点を取り、一進一退の攻防を見せ点差を詰めようとしたが、前半の差が大きく響き東女体大の勝利に終わった。

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

女子

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

武庫川女大 17	15	8
7	9	8

（戦評）この大会過去3位決定戦

打ちこんでしまう性格です。

好きなことを、好きなだけやっているうちに、ここまできた。
面白いなあ、くやしいな、うれしいなと言っているうちに、ここにいた。
ボールいっこあれば、夢中になれるボクたちは、きっと天下無類の幸せ者なんだ、と思います。

Tango®

HSB3AD タンゴ3号 ¥6,000
●天然皮革 ●最高級品・手縫い
日本リーグ男子試合球

株式会社 **molten®**

東京本社 東京都墨田区横川5丁目5-7 〒130 電話 3625-7581代
大阪・名古屋・福岡・広島・仙台・札幌・リノUSA・デュッセルドルフWG



国武	東海	拓芸	学武	国治	明応	慶芸	学海	東治	明海	国武	▼男子2部	天体育大	本堂大	〔順位〕	日波	筑波	国七	法大	中太	早太	順太	日太	筑波	早太	順太	国太	中太	筑波	国太	早太	日太	早太	中太	筑波	早太
大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大		大	大	①早稲田大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	
33	27	20	18	36	23	26	21	21	32	19		25	22	②筑波大	20	21	14	21	25	20	24	16	21	24	30	20	25	27	21	29	27	29	21	30	
27	23	19	15	20	21	11	15	21	20	15		20	21	③国士館大	20	21	14	21	25	20	24	16	21	24	30	20	25	27	21	29	27	29	21	30	
慶応	青学	明海	東海	明海	青学	拓大	拓大	慶大	明海	青学		早大	中大	④中央大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	
大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大		大	大	⑤国士館大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	
東大	東大	専大	千大	東大	専大	武大	東大	横大	武大	東大	東大	武大	横大	東京大	〔順位〕	明大	東大	学大	明大	国大	明大	学大	慶大	国大	東大	慶大	学大	国大	明大	東大	青大	明大	明大	明大	
大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	①国際武道大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	
29	22	20	18	26	23	14	19	17	26	28	24	30	21	17	23	19	26	27	22	28	25	38	26	27	31	24	31	26	31	22	17				
22	20	19	14	15	20	14	16	17	20	17	15	19	18	16	22	11	22	26	20	19	24	25	20	14	31	21	15	25	21	20	12				
千大	東大	武大	横大	茨大	東大	東大	茨大	東大	千大	専大	千大	茨大	専大	東大	国大	拓大	慶大	青大	東大	拓大	明大	青大	拓大	明大	明大	青大	学大	慶大	明大	拓大	学大	明大	明大	明大	
大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	
横大	上大	東大	創大	東大	横大	一帝大	東大	横大	横大	東大	一帝大	東大	横大	一帝大	東京大	〔順位〕	明大	東大	学大	明大	国大	明大	学大	慶大	国大	東大	慶大	学大	国大	明大	東大	青大	明大	明大	明大
大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	③横濱商科大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大
29	24	24	25	32	27	33	21	21	33	44	28	31	22	18	30	38	22	26																	
20	21	22	22	15	19	22	21	18	31	26	23	24	17	17	19	32	16	21																	
創大	東大	東大	一帝大	上智大	上智大	創大	東大	東大	東大	東大	創大	上智大	上智大	東大	帝大	東京大	〔順位〕	明大	東大	学大	明大	国大	明大	学大	慶大	国大	東大	慶大	学大	国大	明大	東大	青大	明大	明大
大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	
産大	横大	成大	防大	明大	立大	成大	横大	産大	立大	横大	防大	横大	立大	成大	立大	明大	横大	大東大	▼男子5部	⑦東京理科大	創大	〔順位〕	東大	一帝大	東大	創大	横大	上智大	創大	一帝大	東大	東大	東大	東大	
大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	
34	29	24	32	27	21	18	32	19	21	27	25	25	28	19	28	21	24	34	30	21	25	31													
15	22	21	16	25	14	16	22	17	16	21	20	12	22	17	20	18	16	18	17	13	23	20													
明大	防大	芝大	横大	成大	芝大	産大	立大	明大	防大	明大	産大	成大	芝大	芝大	防大	明大	産大	芝大	成大	産大	防大														
大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大	



創業73年

中村荷役運輸株式会社

代表取締役社長 中村 昭 光

本 社 〒108 東京都港区芝浦 2-3-39

電話 東京 (03) 3451-4161(代)

中城大	中京大	中部大	愛学大	愛知大	中京大	中部大	中京大	名城大	中部大	▼男子1部	東学大	○3位決定戦	玉川大	化大④横浜大⑤国士館大	〔順位〕茨城大②玉川大③都留文	玉川大	茨城大	都留大	茨城大	都留大	横浜大	
32 22	30 19	35 15	27 21	24 18	31 20	32 17	33 24	36 23	26 13		24 15		32 22			37 14	32 6	26 10	31 19	37 10	36 8	19 13
愛教大	愛教大	愛知大	名城大	愛教大	名城大	愛学大	愛学大	愛知大	愛教大		茨城大	千葉大				都留大	国士大	横浜大	国士大	都留大	国士大	

富 山 大	富 山 大	金 沢 工 大	金 沢 工 大	金 沢 工 大	新 潟 大	新 潟 大	新 潟 大	新 潟 大
28 17	28 18	38 14	33 11	30 10	39 15	35 16	25 16	24 19
信 州 大	福 井 大	信 州 大	福 井 大	富 山 大	信 州 大	福 井 大	富 山 大	金 沢 工 大

[illegible]

大桃大立大大大桃大同京大大
体山經命体經体山經 產体經
大大大大大大大大大大大大大
36 28 32 19 27 31 33 30 39 24 27 41 32
9 | 21 15 18 13 18 15 20 17 24 17 11 17
同 近 立 同 京 桃 近 立 京 近 近 桃 同
命 產 山 命 產 山
大大大大大大大大大大大大大

信州大	23	14	福井大
〔順位〕①新潟大②金沢工業大③富山大④信州大⑤福井大			
▼男子2部			
金沢大	27	16	長野大
〔順位〕①金沢大②長野大			
▼女子			
仁愛短大	22	13	金沢大
仁愛短大	21	13	新潟大
仁愛短大	24	14	富山大
仁愛短大	19	8	信州大
新潟大	14	13	金沢大
金沢大	20	14	富山大
金沢大	14	10	信州大
富山大	22	21	新潟大
新潟大	19	18	信州大
富山大	22	15	信州大
〔順位〕①仁愛女子短大②金沢大③新潟大④富山大⑤信州大			

[illegible]

桑名西クB	19	12	桑名北高OB
つみヶ丘	18	19	龜山高
鈴鹿高専	17	16	西朝明ク
三重大	20	14	四日市高A
八稜星A	20	7	名張西高OB
鶴ノ森ク	18	7	四日市中工高
桑名西高	16	5	上野工高
▼2回戦			
本田爽風会	12	0	三菱油化
三重教員	22	18	桑名西クA
龜山高	16	14	四日市工高
鶴ノ森クB	17	11	川越高
鶴ノ森クC	19	13	桑名高B
津東高	14	12	45四工ク
桑名工高	23	6	津工高
四日市工高C	12	0	桑名高A
鶴ノ森クE	14	13	西笹川ク
津高A	16	6	桑名北高B
四日市南高	20	16	鶴ノ森クD
四日市南高B	12	0	桑名北高A
つみヶ丘	12	0	桑名西クB
クB			
三重大A	15	14	鈴鹿高専
鶴ノ森クA	17	11	八稜星A
本田ク	28	12	桑名西高
▼3回戦			
本田爽風会	23	11	三重教員
龜山高	13	11	鶴ノ森クB
鶴ノ森クC	22	13	津東高
四日市上高C	11	10	桑名工高
鶴ノ森クE	27	9	津高A
四日市高B	16	12	四日市南高
つみヶ丘	17	11	三重大
クB			
本田ク	27	10	鶴ノ森クA

▼準々決勝			
本田爽風会	23	10	龜山高
四日市工高C	28	17	鶴ノ森クC
鶴ノ森クE	17	12	四日市高B
本田ク	31	10	つみヶ丘
▼準決勝			
本田爽風会	22	8	四日市工高C
本田ク	19	18	鶴ノ森ク
▼決勝			
本田	12	12	21本田ク
爽風会	12	14	
▼女子			
四日市高	18	5	四日市西高
晩高OB・B	19	9	Kクラブ
上野高	25	2	尾鷲高
四日市四郷高	8	7	桑名西高OG
晩高OG・A	18	12	キューティー
鶴ノ森ク	14	3	マヨネーズ
つみヶ丘ク	14	3	桑名西高
名張西高	12	7	桜クラブ
三重大	29	1	松阪女高
津東高	29	5	四日市南高O
上野高OG	15	13	津高
西笹川ク	19	10	トマト
▼2回戦			
ジャスコ	15	4	四日市高
桑名高	18	14	晩高OGB
上野高	3	1	四日市四郷高
晩高OG・A	17	6	川越高
三重選抜	21	0	つみヶ丘ク
三重大	12	11	名張西高
津東高	21	10	上野高OG
西笹川ク	12	11	四日市南高
▼3回戦			
ジャスコ	37	1	桑名高

晩高OG・A	26	3	上野高
三重選抜	18	6	三重大
西笹川ク	16	15	津東高
▼準決勝			
三重選抜	34	3	西笹川ク
ジャスコ	33	10	晩高OG・A
▼決勝			
ジャスコ	15	11	13三重選抜
ジャスコ	15	4	
大阪府高校秋季総体			
◆中ブロック予選			
▼1回戦			
生野	14	9	羽曳野
池島	28	10	港南
柏原	20	12	住吉
阿倍野	9	8	柏原東
東住吉	12	9	藤井寺
花園	26	11	山本
阪南	10	0	清風
高津	27	4	大教大平野
八尾	25	8	藤井寺工
▼2回戦			
此花学院	14	8	生野
柏原	13	9	池島
天王寺	22	8	阿部野
天宮	9	6	東住吉
桃山学院	22	9	花園
阪南	15	6	八尾東
上宮	9	7	高津
▼3回戦			
阪南	10	2	信愛女

此花学院	24	11	勝原山
天王寺	8	3	柏原
桃山学院	27	10	阪南
上宮	24	3	東住吉工
▼準決勝			
此花学院	15	4	天王寺
桃山学院	18	11	上宮
▼3位決定戦			
上宮	22	3	天王寺
桃山学院	17	4	此花学院
▼1回戦			
関西女短	17	6	東大阪
住吉	19	5	藤井寺
池島	14	8	生野
▼2回戦			
四天王寺	30	5	関西女短
港南	13	11	東住吉高
山本	6	4	高津
阪南	24	3	住吉
大谷	27	4	八尾東
八尾	26	5	鶴見商
信愛女	11	3	城南島
天王寺	9	7	池島
▼3回戦			
四天王寺	42	1	港南
阪南	22	5	山本
大谷	23	0	八尾
信愛女	18	1	天王寺
▼準決勝			
四天王寺	21	5	阪南
大谷	23	6	信愛女
▼3位決定戦			
阪南	10	2	信愛女

四天王寺	18	8	大谷
◆東ブロック予選			
▼1回戦			
芥川	9	7	高槻北
島上冠	24	13	門真
磯島	19	2	関西大倉
長尾	16	9	牧野
加納	19	13	茨木東
府立工専	18	10	島本
摂津	20	11	淀川北
摂津	15	8	枚方
同志社香里	12	7	寝屋川
交野	9	6	茨木
西寝屋川	14	7	寝屋川
四条畷	18	17	門真南
城東工	18	11	三島
南寝屋川	12	11	芥川
▼2回戦			
春日丘	22	12	磯島
島上冠	20	18	加納
長尾	15	11	府立工専
摂津	18	2	交野
同志社香里	18	11	四條畷
西寝屋川	14	9	南寝屋川
城東工	15	10	島上冠
島上	15	7	長尾
▼3回戦			
春日丘	23	11	同志社香里
摂津	17	10	城東工
西寝屋川	14	13	同寝屋川
島上	19	13	西寝屋川
▼準決勝			
春日丘	15	14	摂津
島上	18	16	西寝屋川

[illegible]

技を制す！

スポーツスピリット

体育施設の総合メーカー



株式会社

小川長春館

日本ハンドボール協会検定工場

国際体操連盟公式競技認定品製造工場

日本体操協会器械器具検定工場

国際体操連盟公式競技認定品製造工場

本社工場/広島県福山市引野町5丁目4番23号

〒721 電話(0849)41-0230(代)

大阪支店/大阪府八尾市若林町1丁目70-1

〒581 電話(0729)48-3580代

営業所/東北営業所 名古屋営業所 福岡営業所

技術にも、

体温があるんだね。

どこへ行ったら会えるという存在でもないのに

毎日、たくさんの便利や快適を送りこんでくれている。

いないように見えて、ちゃんとそこにいる。

それが私たちの技術の正体なんです。

みんなの幸せのためにがんばっています、よろしく。

これからも、ずっとずっと人と技術の

あたたかい関係を考えていきます。日立です。

HITACHI



©TAMURA SHIGERU

人と技術の理想をめざす

Interface

株式会社 日立製作所 〒101-10 東京都千代田区神田駿河台四丁目6番地 電話/東京(03)3258-1111〈大代〉

(財)日本ハンドボール協会編
『ハンドボール』

第315号

昭和四十年六月七日 平成三年十一月二十六日 印刷
第三種郵便物認可 平成三年十二月一日 発行

東京都渋谷区神宮寺 一〇一〇一
電話 代表 (03) 二二六二一
振替 東京 六五八二四八番
編集兼 安藤純光
発行人

定価三百五十拾円
(年間購読料)
(三千三百円)